

## 令和2年度 第5回

### 長野市社会福祉審議会 老人福祉専門分科会 会議録

日 時	令和3年2月1日（月） 午前9時30分～午前10時50分
会 場	長野市ふれあい福祉センター 5階ホール
出席者	委員/若林委員、小池委員、山岸委員、岩下委員、近藤委員、寺田委員、風間委員、中山委員、黒岩委員、児玉委員、小山委員、山田委員、青木委員、丸田委員（所属、役職は別紙委員名簿のとおり）  事務局/中澤保健福祉部長、依田高齢者活躍支援課長、横山介護保険課長、花立地域包括ケア推進課長 ほか  傍聴者2名

(議事録)

事務局： 横山課長 花立課長 依田課長	1 開会  2 あいさつ ・分科会会長あいさつ ・保健福祉部長あいさつ  3 審議・報告事項 (1)第九次長野市高齢者福祉計画・第八期長野市介護保険事業計画（案）に対するパブリックコメントの結果及び答申（案）について  資料1～3に基づき、事務局より説明
小山委員	今回35件の意見が出されたということは、数的には少ないと思うが、中身を見ると意見を出された皆さんは、一生懸命考えて出してくれたことがわかる。それに対する回答も真摯に向き合ってもらったと感じている。私も意見を出した側であり、もう少し答えて欲しかったという部分もある

	<p>が、計画書の位置付けが現状と近未来を見据えて、何が起きるのかということに対して先手を打っていくということで、人口比率やこれからの課題について、どの部署がどのような形で対応していくのかということが、わかりやすくできているので、今回の答申案でよいかと思う。</p>
<p>中澤部長</p>	<p>計画を作ることが目的ではなく、計画に沿って具体的に予算付けをし、課題に対して取り組み、結果を出していくことを意識している。いただいた意見は励みになるので、しっかり進捗管理をしながら取り組んでいきたい。</p>
<p>小池委員</p>	<p>私も意見を提案しているが、追加、修正してもらい感謝している。200ページ近い冊子を読む中で、略字を含めた英語表記が多い。先ほどの説明では、用語解説で記載することであるのでよいかと思うが、民生委員や高齢者の方に対しても丁寧に説明してほしい。フレイルとか、KDBなどわからない言葉も多く、用語解説で説明をお願いしたい。</p>
<p>中澤部長</p>	<p>カタカナや英語表記については、この計画に限らずご指摘をいただいている。極力ご提案の趣旨を踏まえて対応したい。ただ、SOSのように浸透しているものもあり、どこまでが市民の方にご理解いただいているのか線引きすることは難しいが、日本語に直せるものは直し、その他は用語解説で補完し、製本の際にはわかりやすいものとしたい。</p>
<p>山岸会長</p>	<p>意見が出尽くしたようなので、事務局提案の答申案を了承するというところでよろしいか。</p> <p>※異議なし、承認</p>
<p>事務局： 依田課長</p>	<p>答申案の報告について、当日資料1を基に説明。</p> <p>※質問・意見なし</p>
<p>事務局： 花立課長</p>	<p>(2)その他 総合事業に関する条例改正について 当日資料2に基づき、事務局から説明</p>
<p>山岸会長</p>	<p>本件は分科会で審議する事項ではないということでよいか。</p>

<p>事務局： 花立課長</p>	<p>報酬単価部分については、国で定めがあり、それに準じていくことを考えている。消費税増税時にも同様のことがあり、審議をしていただくというよりも、このように進めていきたいという報告となる。ご意見があればお伺いし、施策決定に活かしていきたいと考えている。</p>
<p>山岸会長</p>	<p>事務局から郵送で届いたら、ご意見をお願いしたい。</p>
<p>事務局： 依田課長</p>	<p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 答申後の新計画策定手続きについて</li> <li>・ 計画書の配付について</li> <li>・ 来年度の老人福祉専門分科会の開催について</li> </ul>
<p>中澤部長</p>	<p>長期間にわたり、慎重にご審議いただき感謝申し上げます。</p> <p>5 閉会</p>